

## 大・中・小の工事が本格化します

### 20周年記念と老朽化対策を兼ねて

「創立20周年記念事業」の各種工事がいよいよ本格化します。

この機会に、保育環境を抜本的に改善するとともに、園舎の老朽化対策も一挙に推進する事業です。大・中・小規模の各種工事が目白押しです。日常の保育活動や運動発表会、収穫祭などの保育行事にも支障が生じますが、園舎を保全するとともに、美しい保育環境を回復するために、やむをえません。今明らかになっている各工事の概略をお知らせし、ご協力をお願いします。

#### ① 0歳児クラス「うみ組」と1階「共同の場」の床の補修工事 (工事規模は小)

他の保育室同様に、現在のスギ板の上に厚さ15ミリの美濃ヒノキ板を張り付ける。  
ついでに、うみ組と事務室の手洗い場周辺も整備する。

7月23日～26日(土・日・祝) 草津市・草川工務店施行。 経費：約130万円。

#### ② 外壁補修工事 (工事規模は大)

色あせや汚れが目立つ外壁だけでなく、屋根、バルコニー、外階段・滑り台など1200㎡の園舎ほぼ全体に及ぶ大工事。マンションなどで行われる改装工事のように園舎の周囲が足場とシートですっぽりと包まれる。(4年前に増築した「月の棟」は除く)

塗装の塗り替え、破損部分の補修、改造など多岐にわたる工事となる。実施する工事内容は設計事務所との協議でほぼまとまったので、8月初めに「入札」で工事業者を決める。

9月上旬に足場設置などの準備工事を開始し、12月末の終了まで3～4か月間かかる。この間、園舎内は薄暗くなり、通風に影響も出るが、安全対策は十分に講じられる。園舎内や園庭、駐車場はほぼ現状通り使用可能。工事完了後は美しい保育園舎が回復する。

経費は入札結果によるが、2500万円～3500万円か。

#### ③ エアコン設備の総入れ替え工事 (工事規模は中)

屋上に設置されている巨大な室外機2台と園舎内の室内機27台をそっくり取り換える。20年間使用して老朽化が進む現設備は限界に近く、更新は待ったなし。最新鋭の省エネ型に切り替えることで、能力アップ、経費節減の効果が期待できる。

工事は、11月21～29日の間の土・日・祝日の5日間。

経費は約2100万円。国に省エネ設備導入の補助金310万円を申請中。

新しい情報は順次お知らせします。(園庭に新しい砂場の設置工事も進行中)